科目名	臨床見学実習（理学療法）	担当教員	隈元 庸夫※ 伊藤 俊一※ 信太 雅洋※ 小林 巧※ 山中 正紀※ 小塚 直樹※ 久保田 健太※ 世古 俊明※ 森野 陽※ 佐藤 公博※ 小川 峻一※ 伊藤 俊輔※ 野陳 佳織※ ※印は実務経験のある教員を示す。

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻	専門科目	選択	1年次	前期	1単位	実習
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR11F	①、②、③、④					

科目概要	臨床見学実習では、臨床実習指導者のもと、臨床現場における理学療法学生としての常識的態度を身につけ、対象者との適切なコミュニケーションを図り、病院・施設（訪問リハ・通所リハを含む）の概要、理学療法実践過程について体験を通して理解する。
学習目標	① 職業人としての常識的態度や責任ある行動をとる。 ② 対象者や家族、関連職種と望ましい人間関係を持つ。 ③ 意欲的に取り組む姿勢を持つ。 ④ 必要事項を記録・報告する。 ⑤ 施設の概要を理解する。 ⑥ 理学療法の実践過程を理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験教員担当項目
1	臨床実習1	実習施設における実習（第１日）	上記学習目標①～⑥	臨床実習指導者
2	臨床実習2	実習施設における実習（第２日）	〃	臨床実習指導者
3	臨床実習3	実習施設における実習（第３日）	〃	臨床実習指導者
4	臨床実習4	実習施設における実習（第４日）	〃	臨床実習指導者
5	臨床実習5	実習施設における実習（第５日）	〃	臨床実習指導者

評価方法	臨床見学実習評価表、実習報告会の内容を総合して判定する。
課題に対するフィードバック	実習報告会を通してフィードバックする。
教科図書	特に指定しない。
参考図書	特に指定しない。

学習の準備	1　臨床見学実習に臨むにあたって、これまでの学習内容をできる限り理解しておくこと 2　実習後は、実習で学んだことを整理しておくこと
オフィスアワー	月曜日 13:00～14:30、その他各担当教員から連絡する。
担当教員欄に※印を附した教員の実務経験	病院・施設において、臨床実習担当の指導・監督の下、理学療法の実務を見学・体験させる。